

2013 年度(第 12 回)定時総会議案書への質問と回答一覧

該当項目		質問欄	
議案書 P. 2 第 1 号議案 (1) 2012 年度特定非 営利活動に関する事業 報告	1	助成事業の研修地域はどのように決めているのでしょうか。	5月17日着 しまもとCAP (大阪府)
議案書 P. 9 第 2 号議案 (1) 2013 年度特定非 営利活動にかかる事業 計画(案)の事業分類 第 1 事業について	2	いじめや体罰が社会問題となっている中、問い合わせも多く、都内の中学において中学生暴力防止プログラムのモデル校の実施が今年度予定されています。来年度からの本格実施の可能性もあり、グループとしては、中学生暴力防止プログラムを実施できるスタッフの養成が急務です。 ①学生暴力防止プログラムの養成講座の予定がまだ出ていませんが、開催予定はいつ頃となりますか。 養成講座実施に向けての CCJ の準備状況と開催実施見込み時期を教えてください。 ②J-CAPTA では既に中学生暴力防止プログラムの養成講座が開催されている現状を踏まえ、CCJ で養成講座が開催できるまでの救済措置として、J-CAPTA の養成講座での資格取得を認めていただきたいと考えています。	5月17日着 NPO法人CAPユニット (東京都)
	回 答	①地域の活動における現状をお知らせいただき、ありがとうございます。 トレーニングセンターとしての当法人の現在の準備状況と開催実施見込み時期をお知らせします。 まず、当法人はトレーニングセンターが 2 つとなって以来トレーナー養成に取り組み、中学生暴力防止プログラムのトレーナーについては著作権を持つ森田ゆりさんにトレーナー養成の要望を伝えていました。また、J-CAPTA との RTC 間協力会合では、トレーナー養成の際の連絡をお願いしていました。 その中で、2011 年 3 月に J-CAPTA において中学生暴力防止プログラムのトレーナー養成とあわせて、トレーナーズトレーナー(トレーナーを養成するトレーナー)が行われたとの連絡を受けました。そこで、J-CAPTA に当法人でのトレーナー養成のために必要な要件を問合せ、トレーナー養成のトレーニングの開催を要望していました。本年 2 月に 2014 年度以降の開催という連絡をうけたところです。 そのため、トレーナー養成を行い、CCJ エリアでトレーニングを行なうことができる時期は、早くても 2015 年度と想定し	

		<p>ています。</p> <p>②トレーニングセンターとしての体制を作り上げる取り組みを進めているところですので、グループで何人くらいの希望者がいらっしゃるのかをご連絡いただき、RTC として対応を検討させていただきたいと思います。</p> <p>今後も、地域の現状に鑑み、エリア内での活動の推進にむけて対応していきたいと考えています。</p>	
<p>議案書 P. 9 第 2 号議案 第 1 事業について CAP スペシャリスト養成 講座について</p>	<p>3</p>	<p>中学生暴力防止プログラム養成講座の開催はいつになるのか。</p> <p>※2013 年度にも上記養成講座の実施がない⇒J-CAPTA エリアでの受講資格認定は可能か</p>	<p>5月17日着 CAP東埼玉（埼玉県）</p>
	<p>回 答</p>	<p>トレーニングセンターとしての当法人の現在の準備状況と開催実施見込み時期をお知らせします。</p> <p>まず、当法人はトレーニングセンターが 2 つとなって以来トレーナー養成に取り組み、中学生暴力防止プログラムのトレーナーについては著作権を持つ森田ゆりさんにトレーナー養成の要望を伝えていました。また、J-CAPTA との RTC 間協力会合では、トレーナー養成の際の連絡をお願いしていました。</p> <p>その中で、2011 年 3 月に J-CAPTA において中学生暴力防止プログラムのトレーナー養成とあわせて、トレーナーズトレーナー（トレーナーを養成するトレーナー）が行われたとの連絡を受けました。そこで、J-CAPTA に当法人でのトレーナー養成のために必要な要件を問合せ、トレーナー養成のトレーニングの開催を要望していました。本年 2 月に 2014 年度以降の開催という連絡をうけたところです。</p> <p>そのため、トレーナー養成を行い、CCJ エリアでトレーニングを行なうことができる時期は、早くても 2015 年度と想定しています。</p> <p>トレーニングセンターとしての体制を作り上げる取り組みを進めているところですので、グループで何人くらいの希望者がいらっしゃるのかをご連絡いただき、RTC として対応を検討させていただきたいと思います。</p>	
<p>議案書 P. 10 第 2 号議案 第 3 事業について 情報収集と共有化</p>	<p>4</p>	<p>「最新の資料の紹介情報を RTC を越えて積極的に行う」方向であるのか（情報の共有化）</p>	<p>5月17日着 CAP東埼玉（埼玉県）</p>
	<p>回 答</p>	<p>両 RTC で資料や発行物については情報共有しています。トレーニングに関する資料や情報については、それぞれの RTC がエリアの活動状況・課題に沿って目的・目標を明確にしてエリア内で情報発信をします。</p>	